

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について

総事業費：986,184千円
充 当 額：764,720千円

※個別事業の効果検証については、別紙一覧をご覧ください。

1. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」

総事業費：237,274千円 交付金充当額：213,614千円
事業数：3事業
●教育情報化推進事業（教育総務・小学校・中学校）

2. 生活・暮らしへの支援

総事業費：92,126千円 交付金充当額：91,000千円
事業数：2事業
●子ども輝きプラン
●特別支援教育推進事業

3. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策

総事業費：188,772千円 交付金充当額：96,297千円
事業数：2事業
●山鹿の未来を担う子ども応援事業（物価高騰対応分）
●山鹿の未来を担う子ども応援事業（重点交付金分）

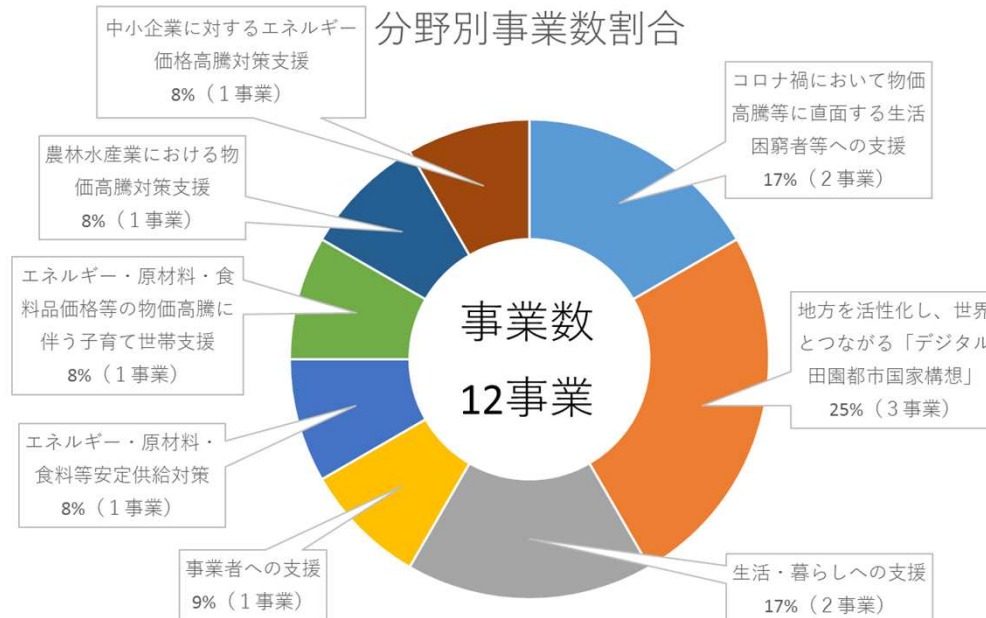
◆効果検証

国の経済対策に基づき、教育関連のデジタル化の推進や物価高騰対策のための支援等を行いました。

小中学校へのタブレット端末の配備やICT推進員の設置、スクールソーシャルワーカーによる不登校児童生徒のケア、子育て世帯への商品券配布による支援などを実施しました。

一定程度の負担軽減等につながっていますが、今もなお物価の上昇等に打ち勝つ状況にはありません。これからも市民に寄り添い、丁寧なサポートを行っていきます。

分野別事業数割合



充当額割合

